

島根弁護士会主催の戦争法案反対集会に1500人

憲法学者の小林節氏、挨拶で大平議員を紹介



8月2日、鳥取市内で鳥取県弁護士会主催の「戦争法案に反対する集会」が開催され、会場を埋め尽くす1500人が参加し、「いけん」の意思表示をしました。(写真)

集会で講演した憲法学者の小林節氏は「鳥取でこんなに集まるのは大変な事態」と全国津々浦々での反対運動の広がりを結集し、「安倍政権を打倒しよう」と呼びかけました。

集会には大平喜信衆議院議員が駆け付け、紹介されました。さらに、小林節氏も講演の

中で、憲法審査会で質問した大平議員を紹介しました。

春名なおあき候補 猛暑の山陰路を駆ける

悲願の複数議席獲得へ…益田市 演説会で春名候補が訴え

参院比例の春名なおあき候補は、7月30日から8月2日まで、鳥取県倉吉市と八頭町、そして島根県益田市を中心に猛暑の山陰路で精力的な活動を繰り広げました。

30・31日には春名候補は、地元の議員とともに、倉吉市長や商工会議所専務、JA鳥取中央の専務と懇談。さらに、街頭宣伝、党勢拡大にも奮闘し、入党者を一人迎え入れ、赤旗も日刊紙2部、日曜版3部を拡大しました。

さらに1・2日はこの8月23日告示の益田市議選で悲願の複数議席をめざし奮闘する安達みつ子市議・野稻さなえ市議候補と屋内外で訴えましました。150人が参加した2日の演説会で春名候補は、「共産党の複数議席で安倍政権の暴走をストップしよう」と訴えました。(写真)



大平議員「戦争法反対のこの党を大きく」と岡山で宣伝・拡大行動

大平喜信衆議院議員は、7月31日と8月1日に岡山入りし、宣伝・拡大・支部会議と大奮闘しました。

大平議員が支部と一緒に訪れた家では、どこでも喜んでくれ、日刊紙が1部、日曜版が7部増えました。

(写真は岡山駅前です。訴える大平議員、左は森脇県議)

